

2019年3月20日

豊 田 市
西日本電信電話株式会社名古屋支店

移動期日前投票（バス）での選挙人名簿対照における 無線通信の試行実施について

豊田市（市長：太田 稔彦）と西日本電信電話株式会社 名古屋支店（取締役支店長：山本 尚樹）は、統一地方選挙において、県下の市町村に先駆け、市内3大学に開設する移動期日前投票所（バス）の投票事務に、無線の専用通信を試行実施します。これにより、二重投票の防止に必要な選挙人名簿対照に係る事務が短縮され、スムーズな投票の流れを実現することで、投票環境の向上を図ります。

(1) システム構成・セキュリティ対策等

- ・バス内で使用するパソコンから市役所内に設置されたパソコンを遠隔で操作し、バス内パソコンには個人情報等のデータが残らない仕組みとします。
 - ・バス内パソコンから市役所内に設置されたパソコンを遠隔操作するための通信には、インターネットに接続しない閉域モバイルサービスを使用します。
- なお、この閉域モバイルサービスはNTT西日本グループであるエヌ・ティ・ティ ネットワークが提供します。

(2) 前回投票（平成31年2月執行愛知県知事選挙）での選挙人名簿の対照方法

バス車内から携帯電話を利用して、選挙管理委員会に選挙人名簿の照会を行い、投票の有無を確認し、投票をしていないことが確認できたら投票し、選挙管理委員会では、投票情報をパソコンに入力します。この間約3分かかる時間を短縮するために、今回、平成30年12月14日付け総務省通知を受けて、移動期日前投票所において、無線の専用通信を使用することになりました。

(3) 実施場所：移動期日前投票所（バス）

<愛知県議会議員一般選挙>

- ・愛知工業大学（豊田市八草町八千草1247） 4月3日（水）
- ・中京大学（豊田市貝津町床立101） 4月4日（木）
- ・愛知学泉大学（豊田市大池町汐取1） 4月5日（金）

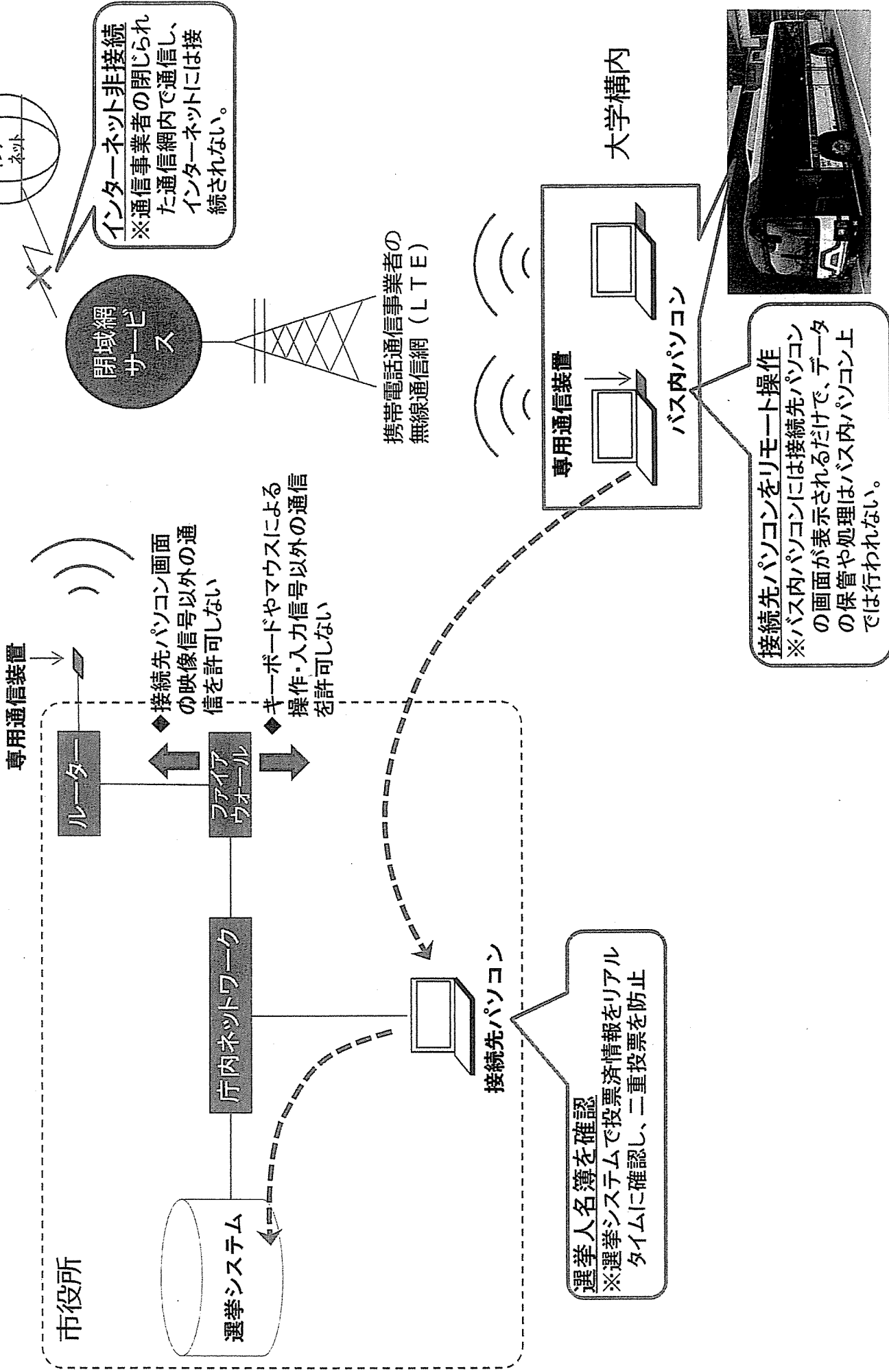
<豊田市議会議員一般選挙>

- ・愛知工業大学（豊田市八草町八千草1247） 4月17日（水）
- ・中京大学（豊田市貝津町床立101） 4月18日（木）
- ・愛知学泉大学（豊田市大池町汐取1） 4月19日（金）

※いずれも午前10時から午後4時まで

以 上

移動期日前投票所（バス）での選挙システム利用イメージ



市役所

選挙システム

庁内ネットワーク

ファイアウォール

ルーター

専用通信装置

◆接続先パソコン画面の映像信号以外の通信を許可しない

◆キーボードやマウスによる操作・入力信号以外の通信を許可しない

携帯電話通信事業者の無線通信網 (LTE)

閉域網サービス

インターネット

インターネット非接続
※通信事業者の閉じられた通信網内で通信し、インターネットには接続されない。

選挙人名簿を確認
※選挙システムで投票済情報をリアルタイムに確認し、二重投票を防止

専用通信装置
バス内パソコン

大学構内

接続先パソコンをリモート操作
※バス内パソコンには接続先パソコンの画面が表示されるだけで、データの保管や処理はバス内パソコン上では行われない。